

中小企業 いばらき

CONTENTS

クローズアップ	1
中央会ニュースダイジェスト	8
国・県・関係機関からのお知らせ	11
月次景況調査結果	14
中央会だより	18

JULY

7

2025
No. 801



五浦海岸 出典:観光いばらき <https://www.ibarakiguide.jp/>

発行 茨城県中小企業団体中央会 <https://www.ibarakiken.or.jp/>

〒310-0801 茨城県水戸市桜川2-2-35 TEL:029-224-8030(代)

茨城県中小企業団体中央会 令和7年度事業計画の概要

当会は、令和7年6月30日、第70回通常総会を開催し、令和7年度事業計画、収支予算などの議案を決定しました。

本号では、当会の令和7年度事業計画の概要を紹介します。

各事業の詳細や事業の実施希望などは、組合担当者にお問い合わせください。

I.重点実施事業等の方針

1. 組合等への巡回訪問を徹底強化し、中小企業・小規模事業者及び組合等の経営実態と課題を把握した上で、明確な課題設定を行い、それを解決するための助言・提案等を行う。
2. 中小企業・小規模事業者や組合等が直面する課題や社会経済環境の変化に対応するための事業を効果的・効率的に実施する。
3. 組合等や中小企業・小規模事業者の事業活動を外部に発信する事業を積極的に実施する。
4. 各事業は、一過性とせず、検証を重ね、次のステップに繋げる。
5. 喫緊の経営課題を有している組合等及び業界に対しては、集中的に支援する。
6. 特定地域づくり事業協同組合など、社会課題解決や環境変化への対応に取り組む連携組織を組成するため、提案型の取組みを行う。
7. 労働力不足を背景に外国人技能実習生の共同受入事業を行う組合が当会会員の約2割を占めている状況にある中、当該組合に対して適正な事業実施に向けた助言や育成就労制度に円滑に移行するための情報提供、講習、巡回訪問等を強化する。
8. 中小企業・小規模事業者の生産性を向上し、賃上げによる経済の好循環を実現できるよう生産性向上・省力化するための設備投資の促進等を支援する。
9. 当会事務のIT化を推進するなどして事務の効率化を図る。
10. 上記を着実に実行するためには、事務局職員の能力開発と意識改革が必要であるが、職員の個々の能力や意識等が異なることから、個々の職員に応じた指導教育を強化する。

II.実施計画

1. 中小企業連携組織対策事業（茨城県補助事業）

① 調査・研究事業

① 労働事情実態調査事業

県内中小企業 1,300 事業所を対象に労働事情の実態を調査する。[1回]

過去4年間の調査結果は、以下の中央会 HP に掲載しております。

<https://www.ibarakiken.or.jp/tyousa.html>

② 中小企業政策問題研究事業

中小企業の経営実態や課題を調査把握し、課題解決に向けた中小企業施策等の提案を行うための研究会等を開催する。[1回]

令和7年度専門委員会を5月14日に開催し、11月12日に広島県広島市で開催する「第77回中小企業団体全国大会」に提出する本県要望事項を審議しました。要望内容の概要は本誌（8頁）の「中央会ニュースダイジェスト」に掲載しております。

③ 中小企業月次景況調査事業

県内 50 組合等の代表者等を情報連絡員として委嘱し、各業界等の月次景況等を調査する。

[毎月1回、情報連絡員会議1回]

毎月の調査結果は、以下の中央会 HP に茨城版を「情報連絡員レポート」として掲載するとともに、機関誌では毎月、全国版の調査結果（19頁）を掲載しております。

<https://www.ibarakiken.or.jp/report.html>

④ 組合等特定分野調査事業

中小企業や組合等が抱える特定分野の課題等を解決するため、実態調査の実施及び研究会等を行う。[1回]

令和6年度に実施した「組合と組合員間の情報連絡手段に関する実態調査」の結果は、以下の中央会 HP に掲載しております。

<https://www.ibarakiken.or.jp/tyousa.html>

② 人材養成事業

① 組合等課題解決事業

社会経済環境の変化に対応した企業経営・組合運営を実践するための研修会等を行う。研修会の年間予定は追ってホームページで案内する。[4回]

クローズアップ



令和6年度に組合等課題解決事業として実施した
組合運営講座

③ 組合等特定分野支援事業

① 組合等エキスパート派遣事業

組合等の運営、財務、税務、労働など高度な課題を解決するため、組合等に専門家を派遣する。[20回]

詳細は以下の中央会 HP に掲載しております。

https://www.ibarakiken.or.jp/oshirase/kumiai_touekisupatohakenjigyoku2025.html

組合運営や中小企業経営等について専門家から指導・助言を受けることを希望する場合は、担当者にお問い合わせください。



令和6年度に組合等エキスパート派遣事業として実施した
生成AIの活用に関する研修会

② 組合等機能強化支援事業

個々の中小企業では対応が困難な課題等を組合等の機能強化や事業の活性化及び再構築を推進するなど連携組織力を発揮して中小企業が抱える課題の解決を図る事業を行う。[2組合等]

【令和6年度実施内容】

- ・「組合と組合員店舗の認知度向上のための公式キャラクターを活用した動画作成」(南町二丁目商店街振興組合)

- ・「組合事業の活性化のためののぼり・リーフレット作成」(かすみガウガウら協同組合)

④ 情報提供・広報事業

① 連携組織普及啓発事業

組合事業の活性化、組合員企業の経営力向上を図るため、組合等や組合員企業等の活動等を広く周知及び広報等する事業を行う。



令和6年度に連携組織普及啓発事業として実施した
日本語スピーチ大会

⑤ 組合等に対する支援事業

① 組合等に対する巡回訪問、実地支援

組合等の実態や課題を把握し、課題解決、活性化を図るため実効性のある巡回訪問、実地支援を行う。

② 相談室の設置運営

組合等の設立、組合等の運営及び組合員企業の経営支援等に係る各種相談に対応する。夜間及び休日の相談にも対応する。

2. 組合振興事業 (茨城県補助事業)

① 情報提供事業

組合等や組合員企業等の活動を広く周知するため、新聞紙面等を活用し情報を発信する。また、国、県及び関係機関等が発行する中小企業対策に関する資料を収集し配布提供する。[中央会ニュース：原則毎週1回(月曜日)、情報提供：適宜]

以下の中央会 HP に過去の中央会ニュースの記事を掲載しております。

<https://www.ibarakiken.or.jp/news.html>

クローズアップ



中央会ニュース（令和7年7月7日掲載）

② 組織化推進事業

未組織中小企業者や任意グループ等からの組織化相談を受け、また当会から組織化の提案等を行うとともに、現地支援、研究会等の開催等により組織化を促進する。

③ 茨城産業会議

茨城県内経済4団体で構成する茨城産業会議の一員として、本県の産業・経済界の重要課題について研究討議を行い、問題解決に向けて提言や啓発活動を行うことにより県内中小企業及び中小企業団体の活性化を図る。

3. 小規模事業者組織化指導事業(全国中央会補助事業)

① 小企業者組織化特別講習会

小企業者組合の運営向上と小企業者の組織化促進及び経営の向上等を図るための講習会を行う。〔2回〕



令和6年度に小企業者組織化特別講習会として実施した資源業界の現況と今後求められる取組みについての講習会

② 小企業者組合成長戦略推進プログラム等支援事業

小企業者組合が組合員及び組合の活性化を図るために行うフィージビリティ・スタディ(実現可能性調査)と、調査結果を具現化するための事業に対して一部補助する。

事業の詳細は、以下の中央会 HP に掲載しております。

<https://www.ibarakiken.or.jp/oshirase/R7%E6%88%90%E9%95%B7%E6%88%A6%E7%95%A5%E6%8E%A8%E9%80%B2%E3%83%97%E3%83%AD%E3%82%B0%E3%83%A9%E3%83%A03.html>

8月22日（金）まで、第3回公募を受付中です。

③ 取引力強化推進事業

中小企業・小規模事業者が連携し、共同事業の活性化や受注促進等取引力の強化促進を図るために行う、先進的または波及効果等が期待できる事業に対して一部補助する。〔3組合等〕

事業の詳細は、以下の中央会 HP に掲載しております。

<https://www.ibarakiken.or.jp/oshirase/R7%E5%8F%96%E5%BC%95%E5%8A%9B%E5%BC%B7%E5%8C%96%E6%8E%A8%E9%80%B2%E4%BA%8B%E6%A5%AD3.html>

8月22日（金）まで、第3回公募を受付中です。

【令和6年度実施内容】

- ・「組合員店舗の売上増加に向けた PR 用パンフレット作成」(茨城県オートバイ事業協同組合)



組合員店舗の売上増加を図るためのパンフレット

クローズアップ

4. 外国人技能実習制度適正化事業（全国中央会補助事業）

外国人技能実習生共同受入事業を行う事業協同組合（監理団体）並びに組合員（実習実施機関）による不正行為の防止を図るため、弁護士、社会保険労務士、中小企業診断士等の専門家並びに中央会指導員が適正化指導を行うとともに、組合間の情報連携や監理団体に対する適正化に向けた講習会の開催等を行う。〔適正化指導：79回、講習会2回〕



令和6年度に実施した外国人技能実習制度適正化講習会

対して、パンフレット等による周知、講習会の開催、相談会開催、専門家派遣、中央会指導員等による巡回指導等を行う。

【対象テーマ】

- ・インボイス対策等
 - ・価格転嫁（団体協約、生産性向上、働き方改革等）
- 専門家から指導・助言を受けることを希望する場合は担当者にお問い合わせください。



令和6年度に事業環境変化対応型支援事業として実施したインボイス制度・電子取引データ保存実務セミナー

5. 受託事業等

① 中小企業景況調査事業（委託先：全国中央会）

景況調査員（12人）を設置し、県内60企業の景気動向についての調査を四半期毎に年4回行う。

過去の調査結果は、以下の中小機構HPに掲載しております。

https://www.smrj.go.jp/research_case/survey/

② 制度改正等の課題解決環境整備事業（委託先：全国中央会）

制度改正等によって生じる組合等や中小企業の課題等に対して、パンフレット等による周知、講習会の開催や専門家派遣を行う。

【対象テーマ】

- ・労働法制、税制度、民法等の諸制度改正等
 - ・制度改正に対応した事業再構築、事業承継、経営資源集約化、事業継続力強化計画、連携事業継続力強化計画策定、生産性向上、デジタル化等
- 専門家から指導・助言を受けることを希望する場合は担当者にお問い合わせください。

③ 事業環境変化対応型支援事業（委託先：全国中央会）

インボイス制度等に係る組合等や中小企業の課題に

④ ものづくり・商業・サービス生産性向上促進事業（委託先：全国中央会）

地域事務局を設置して、当事業の事業実施管理並びに事業のフォローアップ等の支援を行う。

ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金の詳細は、以下のものづくり補助金総合サイトに掲載しております。

<https://portal.monodukuri-hojo.jp/index.html>

⑤ 中小企業省力化投資事業（委託先：中小企業基盤整備機構）

地域事務局を設置して、当事業の事業実施管理並びに事業のフォローアップ等の支援を行う。

中小企業省力化投資補助金の詳細は、以下の中小企業省力化投資補助金HPに掲載しております。

<https://shoryokuka.smrj.go.jp/>

⑥ 中小企業組合等課題対応支援事業（全国中央会補助事業の伴走支援）

組合等が行う新たな活路の開拓、単独では困難な問題の解決などの取組みに対して全国中央会が補助する当事業を県内組合等が実施する際、補助事業運営等を

クローズアップ

伴走支援する。



本事業の詳細は以下の全国中央会 HP に掲載しております。

<https://www.chuokai.or.jp/index.php/subsidy/subsidykadai/>

なお、第3次募集の公募期間は8月7日（木）までです。

6. 経営革新等支援機関としての中小企業支援

中小企業経営力強化支援法に基づく「経営革新等支援機関（認定支援機関）」として、中小企業の経営力強化のため支援する。

中央会では、国から「経営革新等支援機関」として認定を受け、個別中小企業に対する経営支援を行っています。

組合及び組合員企業で経営革新計画や先端設備導入計画などの策定を検討される場合は担当者にお問い合わせください。

7. 次世代育成支援対策推進センターの設置運営

次世代育成支援対策推進法に基づく「次世代育成支援対策推進センター」として、同法及び一般事業主行動計画の策定・推進等を啓発するとともに、組合等や組合員企業等からの相談等に対応する。

組合及び組合員企業で次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定を討される場合は、お問い合わせください。

なお、従業員 101 人以上の企業には、同法に基づく一般事業主行動計画の策定・届出、公表・周知が義務付けられています。

一般事業主行動計画の詳細は、以下の厚生労働省 HP に掲載しております。

<https://www.mhlw.go.jp/general/seido/koyou/jisedai/index.html>

8. 一般事業

① 機関誌等発行事業

機関誌「中小企業いばらき」を電子発行し、国・県等の各種施策、それらの活用事例、組合運営事例等を情報提供する。



② 資料収集加工事業

他の模範となる先進的組合の事業展開ノウハウ等の情報を収集・加工し、他の組合等に普及する。

茨城県の過去の事例は以下の中央会 HP に掲載するとともに、全国の実例は以下の全国中央会 HP に掲載しております。

中央会 HP

<https://www.ibarakiken.or.jp/tyousa.html>

全国中央会 HP

<https://www.chuokai.or.jp/index.php/jireisearch/>

③ 組合等育成振興事業

組織の機能強化や事業活性化等を行う組合等、組合士資格試験を受験する組合等の役職員等、全国大会の参加者に経費また費用の一部または全額を補助する。

機関誌 6 月号 (<https://www.ibarakiken.or.jp/kinshiki.html>) 20 P 「中央会だより」に本事業の概要を掲載しておりますのでご覧ください。

また、中小企業組合検定試験の詳細は、以下の全国中央会 HP に掲載しております。

<https://www.chuokai.or.jp/index.php/certificationtest/certificationtestinformation/>

クローズアップ

④ 個社支援事業

個別中小企業が事業再構築や経営革新計画策定、BCPや事業継続力強化計画の策定などに取組む際、必要に応じて専門家を派遣する。また、各種支援施策等の情報を発信する。

組合及び組合員企業で事業再構築補助金の申請や経営革新計画の策定、BCPや事業継続力強化計画の策定などをご検討される場合はお問い合わせください。

⑤ 賀詞交歓会、交流会等の開催

会員組合等の代表者等が一堂に集う賀詞交歓会及び交流会等を開き、懇親、交流、組合間連携を促進する。



中央会 令和7年度賀詞交歓会

⑥ 表彰

通常総会、その他の催しにおいて、他の組合の模範となる優良組合等、組合等功労者、組合等永年勤続事務局職員、中央会役員功労者の表彰、その他の表彰を行う。

⑦ 中小企業運動

国等に対して中小企業政策、組合制度等の要望事項やその他懸案事項を決議しその実現を図るため、毎年、中小企業全国大会が開催される。当会からも全国大会に提出する要望事項等を取り纏め、提出する。本年度は、第77回中小企業団体全国大会が令和7年11月12日に広島県広島市で開催される。会員組合等に広く周知し参加を呼びかけ、同大会に参加する。また、中小企業の諸課題についての要望等を国・県等に対して、建議・陳情する。

大会参加と宿泊、懇親会等を行う「茨城県中央会全国大会・福井ツアー」を企画しました。詳細は以下

の中央会 HP に掲載しております。

<https://www.ibarakiken.or.jp/oshirase/zenkokutaikai2025.html>



第76回中小企業団体全国大会（福井県）

⑧ エコアクション21の普及促進

「エコアクション21 地域事務局いばらき」として、中小企業及び組合等に対して制度の普及啓蒙、認証、登録審査の申込受付等の業務を行う。

エコアクション21の詳細は以下のHPに掲載しております。

<https://www.ea21.jp/>

⑨ 共済・保険制度等の普及促進

以下の共済・保険制度等の普及と加入を促進する。

- ・中小企業倒産防止共済制度
- ・小規模企業共済制度
- ・中小企業退職金共済制度
- ・特定退職金共済制度
- ・団体扱生命保険制度
- ・業務災害補償制度
- ・中小企業海外PL保険制度
- ・サイバー保険制度
- ・ビジネス総合保険制度
- ・取引信用保険制度
- ・海外知財訴訟費用保険制度
- ・所得補償制度

中央会の各種事業・制度についての問い合わせは

TEL：029-224-8030

FAX：029-224-6446

E-Mail：info@ibarakiken.or.jp

あなたのチャレンジを 応援します！

企業とともに未来へ

LINEはこちら！▶

最新情報や経営支援などの情報を配信中！
右の QR コードを読み込むか、公式アカウントより「茨城県信用保証協会」で検索し、友だち登録をお願いします。



ホームページ
はこちら！▶



茨城県信用保証協会

本店 〒310-0801 水戸市桜川二丁目2番35号 茨城県産業会館内 TEL 029-224-7811
土浦支店 〒300-0043 土浦市中央二丁目2番28号 TEL 029-826-7811



茨城県中小企業団体中央会団体扱 「オーナーズプラン」のご案内

BESTパートナー
大樹生命

Owner's Plan



- 事業保全資金
- 事業承継・相続
- 就業不能
- 役員の退職慰労金・弔慰金
- 従業員の退職金・弔慰金

限りない繁栄のために…

リスクマネジメントは万全ですか？

※ 一部対象とならない商品・契約がございますので、
詳細は下記までお問い合わせください。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

大樹生命保険株式会社 茨城支社

〒310-0062 茨城県水戸市大町1-2-6 水戸プライムビル 3F TEL:029-224-3132
<https://www.taiju-life.co.jp/>

R-2021-5001 (2021.4)

中央会ニュースダイジェスト

中央会では、毎週月曜日（休刊日の場合は翌日）、茨城新聞の経済面に、「中央会ニュース」を掲載し、会員組合等や中央会の事業内容、中小企業や組合等の経営・運営に資する情報を発信しています。

本コーナーでは、「中央会ニュース」に掲載した内容の一部を紹介します。

【組合等】 持続可能な物流構築 下請法や時流適応策を解説 茨城県トラック協会

茨城県トラック協会（小倉邦義会長）主催の持続可能な物流構築セミナーが5月20日、水戸市内で開かれた。県内の荷主事業者、物流事業者など約400人が会場およびオンライン視聴で参加した。

物流業界は、2024年問題に直面するなど大きな変革期にある中、持続可能な物流構築に向けて荷主と物流事業者との取引の公正化に向けた取り組みを推進することが目的。

茨城県が共催、中央会など関係機関が後援して開催した。

セミナーは、公正取引員会事務総局経済取引局取引部の亀井明紀取引部企業取引課長が「下請法改正案の概要」をテーマに、国土交通省関東運輸局自動車交通部の矢吹尚子部長が「トラックGメンの取組について」をテーマに、船井総研ロジ株式会社執行役員コンサルティング本部の田代三紀子副本部長が「2024年問題で終わりではない！今、荷主企業が取り組むべき時流適応策」をテーマにそれぞれ講演した。

いばらきスイーツフェア 来場者最高 2万4000人 いばらきスイーツフェア実行委員会

「いばらきスイーツフェア 2025」が5月23日から25日までの3日間、県庁2階県民ホールなどで開催された。

同フェアは、菓子メーカーや金融機関などで構成する実行委員会（根本高行実行委員長）が主催し、和洋菓子団体などが協力、茨城県・水戸市・中央会などが後援した。

スイーツを通じて県産食材の魅力を発信するとともに、県内和洋菓子店の需要拡大を目的に開催。

10回目の開催となる本年は、「県産米」をテーマとしたスイーツコンテストを実施。40作品が出品され、グランプリ作品を含む全作品が会場で販売された。

会場には、県内の和洋菓子店など約50店が出店した。3日間の来場者数は、過去最高となる約2万4000人。

根本実行委員長は「多くの人に支えられながら10回目のフェアを開催することができた。今後もこのようなイベントを通じて、本県の魅力ある和洋菓子・パン等を多くの方に知っていただきたい」と述べた。



いばらきスイーツフェア 2025

【中央会】 本県要望 21 案審議

茨城県中小企業団体中央会（阿部真也会長）は5月14日、2025年度専門委員会を水戸市内で開いた。11月12日に広島県広島市で開催される「第77回中小企業団体全国大会」で決議する国等への要望案についての本県要望事項を審議した。

専門委員会は、会長の諮問機関として、総合▽税制・金融▽労働▽エネルギー・環境・工業▽商業・サービス業の5つの委員会を設置し、会長が中央会役員など37人に委員委嘱している。

中小企業や組合等の経営実態や課題等を踏まえ、中小企業施策の拡充強化等のための要望・提言等を取りまとめることが目的。

当日は、5つの専門委員会を合同で開催し、会員や各委員から提案のあった要望事項とその背景や理由を事務局から説明した後、委員が協議し、「円安・物価高の継続、金利負担の増加による生産・投資コストの増加、構造的な人手不足、最低賃金の引上げ等による経営の逼迫に加え、米国の関税措置による影響が懸念される中小企業・小規模事業者に対し総合的な支援を行うこと」、「コスト上昇に係る適正かつ円滑な価格転嫁が実現できるよう取引環境の改善や商習慣の適正化を図るとともに、業種、取引環境、企業規模等により価

中央会ニュースダイジェスト

格転嫁の格差が生じないように環境整備や支援策を拡充強化すること。また、国等においては、官公需の発注に際し、コスト上昇分を適切に反映した価格で発注すること」、「中小企業・小規模事業者における人材確保・育成に係る支援策を拡充強化すること」など計 21 の本県の要望案をとりまとめた。

要望案は、会長に答申後、関東甲信越静岡ブロック中央会会長会議に提出。その後、全国中央会の専門委員会、都道府県中央会の会長等で構成される特別委員会等を経て、全国大会で要望案を決議する。



2025 年度専門委員会

確定申告相談会 27 組合が参加

中央会は、5 月 23 日、27 日の 2 日間、水戸市内で会員組合等を対象に確定申告相談会を開催した。

3 月末日を事業年度末としている組合は、原則 5 月末日までに法人税等の確定申告および納税を行うこととなっており、確定申告書の作成内容や手続きの適正化を図ることが目的。

相談会には、2 日間で 27 組合が参加し、関東信越税理士会水戸支部所属の税理士が、法人税、法人県民税、法人市民税、消費税申告書の作成方法や経理処理などについて相談を受け、指導した。

県内経済活性化へ 県政要望を協議

茨城産業会議

県内経済 4 団体（茨城県経営者協会、茨城県商工会議所連合会、茨城県商工会連合会、茨城県中小企業団体中央会）で構成する茨城産業会議（議長＝笹島律夫県経営者協会会長）の 2025 年度第 1 回企画調整委員会（高橋日出男委員長・県経営者協会副会長）が 6 月

18 日、水戸市内で開かれ、各委員から 2026 年度県政要望に関する意見等を聴取した。

茨城産業会議では、毎年、県政に関する要望を行っており、4 団体の副会長、専務理事や学識経験者、協力機関の代表者など 17 人で構成する企画調整委員会で、同要望事項を調整審議している。中央会からは、竹脇元治副会長（茨城県商店街振興組合連合会理事長）、石津健光副会長（茨城県建設業協同組合理事長）、関武志専務理事が出席。

竹脇副会長は、中心商店街および地域の商業者への継続的な支援の必要性、石津副会長からは、人手不足対策や価格転嫁対策の強化の必要性などについて発表した。他の委員からは、賃上げに対する支援拡充、本社機能の地方移転などによる地方創生の推進、インフラ整備拡充による経済活性化などの意見が発表された。

各委員からの意見を踏まえ、今後、2 回の委員会で要望事項を審議し、12 月に知事に要望・提言書を提出する予定。



2025 年度第 1 回企画調整委員会

商工中金水戸支店長に檜森氏

商工組合中央金庫は、2025 年 6 月 1 日付けで人事異動を行い、水戸支店長に檜森智宏氏が着任した。新井竜作前支店長は、福岡支店長兼久留米支店長となった。



茨城県電気工事業工業組合

理事長 石川 重信

副理事長 浅野 和郎

副理事長 秋山 啓市

専務理事 笠倉 勉

常務理事 園部 昌人

常務理事 細谷 文雄

常務理事 福村 義和

〒310-0045 水戸市新原1丁目2番7号

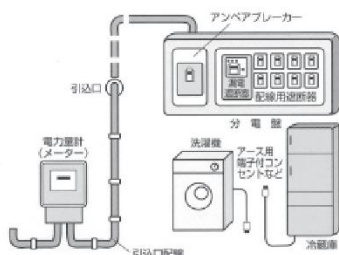
TEL 029-252-3133 FAX 029-252-3134

Eメールアドレス: ibaden@ibaraki-denkouso.com

ホームページアドレス: http://www.ibaraki-denkouso.com/



調査員が電気をサポート

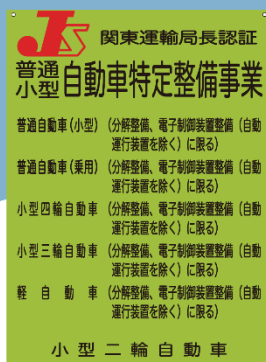


電気の安全を通して、
地域に貢献する

茨城電気安全サービス

車検・定期点検

は国の認証を受けた **整備工場へ!!**



この看板
が目印です!



茨城県自動車整備商工組合

一般 茨城県自動車整備振興会
社団法人

〒310-0844 茨城県水戸市住吉町 292-5

TEL 029-247-4330 FAX 029-247-7667

URL: https://www.seibi.or.jp

E-mail: ibaraki@seibi.or.jp

国・県・関係機関等からのお知らせ

いばらき賃上げ支援金のご案内

茨城県労働政策課

県では、1時間あたりの賃金を「茨城県最低賃金＋5円」以下の額から35円以上引き上げた中小企業等を対象に、1事業所当たり最大50万円を支給する

「いばらき賃上げ支援金」の受付を行っています。対象となる事業者の皆様は、ぜひ活用をご検討ください。詳細は、以下のいばらき賃上げ支援金特設サイトをご確認ください。

<https://chinageshienkinshikyuu.ibaraki.jp>

◆申請期間

令和7年6月2日（月）～令和8年1月30日（必着）

◆支給対象

県内に事業所を有する中小企業等

※公益法人、協同組合、個人事業主等（労働者を1人以上雇用しているものに限る）も含む

◆支給要件

(1)賃上げの対象時期

令和7年4月1日から令和8年1月30日まで

(2)賃上げ対象労働者

県内事業所に勤務する正規及び非正規雇用労働者

※ただし、非正規雇用労働者については週所定労働時間20時間以上であること

(3)賃上げ額

(ア)対象時期において、1時間あたりの賃金が「最低賃金＋5円」※以内の労働者の賃金を35円以上引き上げること

※茨城県最低賃金1,005円（令和6年10月1日発効）＋5円＝1,010円

（令和7年最低賃金発効後は引き上げ基準額も変更となります。）

(イ)申請時点において、事業所内の全ての労働者の1時間あたりの賃金が1,040円以上であること

(ウ)引上げ後の賃金水準を1年間継続すること

◆支給額

正規雇用労働者1人当たり：5万円

非正規雇用労働者1人当たり：3万円

◆支給上限額

1事業所当たり最大50万円

◆お問合せ

いばらき賃上げ支援事業事務局

TEL：050-3385-8075

（受付時間：平日9時～17時）

企業向けリスキリングセミナー＆ワークショップのご案内

茨城県労働政策課

中小企業こそ人材育成が経営の柱となる時代、限られた人員の力を組織全体で引き出して企業の成長へとつなげる考え方をお伝えします。

STEP1のセミナーではリスキリングのポイントを再認識し、STEP2のワークショップではリスキリング促進のために動機付けのポイントや施策策定のポイントをお伝えします。

STEP1・2セットでの参加がオススメですが、いずれかのみでの参加もOKです。ぜひご参加ください！

詳細は、以下の県のHPをご確認ください。

<https://ibaraki-rs.jp/symposia/>

【STEP1 企業向けセミナー】

◆開催日時

8月6日（水） 14：00～16：00

◆会場：ハイブリッド開催

対面：イーアスつくば イーアスホール

（つくば市研究学園5丁目19）

オンライン：Zoom

◆講師

後藤 宗明 氏（一般社団法人ジャパン・リスキリング・イニシアチブ代表理事）

◆参加費：無料

◆人数

対面：30名、オンライン：90名

◆申込締切

対面：7月30日（水）17:00 申込分まで

オンライン：8月1日（金）17:00 申込分まで

◆セミナープログラム

- ・なぜリスキリングが必要なのか
- ・海外最新テクノロジーから学ぶAI・ロボットとの協働スキル
- ・中高年に必要なロンジェビティ・スキルとは
- ・中小企業におけるリスキリングの成功事例

【STEP2 企業向けワークショップ（つくば会場）】

◆開催日時

9月11日（木） 14:00～17:00

◆会場

イーアスつくば イーアスホール

（つくば市研究学園5丁目19）

◆講師

小林 祐児 氏（株式会社パーソル総合研究所主席研究員 執行役員 シンクタンク本部長）

◆参加費：無料

◆人数：40名

◆申込締切

9月1日（月）17:00 申込分まで

国・県・関係機関等からのお知らせ

◆ワークショッププログラム

- ・リスキリング・ブームの「その後」
- ・世界一学ばない日本人はなぜうまれるか
- ・学びの動機は、「ろうそく型」から「炭火型」へ
- ・「いつもの研修」を変えるツボ
- ・中小企業の育成戦略と事例

【STEP2 企業向けワークショップ（水戸会場）】

◆開催日時

10月10日（金） 14:00～17:00

◆会場

茨城県庁内会議室（水戸市笠原町978番6）

◆講師

小出 翔 氏（株式会社 GrowNexus 代表取締役社長）

◆参加費：無料

◆人数：40名

◆申込締切

9月30日（火）17:00 申込分まで

◆ワークショッププログラム

- ・リスキリングとは結局何なのか？なぜ実施する必要があるのか
- ・国内企業におけるリスキリング推進事例のご紹介
- ・会社主導で実行するリスキリングの進め方
- ・リスキリング施策の基本サイクル
- ・新たな人材マネジメント：スキルベース組織

◆参加申込フォーム（共通）

以下の申込フォームからお申し込みください。

<https://business.form-mailer.jp/lp/795856dd296422>

◆問合せ先

株式会社セキショウキャリアプラス 茨城県リスキリング推進シンポジウム等実施事業運営事務局

TEL：029-859-0003（平日 9:00～18:00）

mail:reskilling@sekisho-career.co.jp

障害者雇用テレワークセミナーのご案内

茨城県労働政策課

障害者雇用における新たな働き方として注目される「テレワーク」について、導入のポイントや実践事例を紹介するセミナーを開催します。ぜひご参加ください。詳細は、以下の県のHPをご確認ください。

<https://www.pref.ibaraki.jp/shokorodo/rosei/koyo/syougaisyakoyouterewa-kusemina-.html>

◆開催日時

8月28日（木） 14:00～16:00

◆開催形態

オンライン（Webex）

◆タイムスケジュール（予定）

14:00～14:05 開催概要、注意事項説明

14:05～15:05 講演「テレワーク雇用の進め方」

講師：株式会社 asokka

代表取締役 倉持 利恵 氏

15:05～15:20 休憩

15:20～15:35 事例紹介

講師：価値住宅株式会社

代表取締役 高橋 正典 氏

15:35～16:00 質疑応答

◆申込方法

以下のいばらき電子申請・届出サービスからお申し込みください。

https://apply.e-tumo.jp/pref-ibaraki-u/offer/officerDetail_initDisplay?tempSeq=74124

◆申込期限

8月20日（水）

申込が定員を超えた場合は抽選とさせていただきます。

◆問合せ先

茨城県産業戦略部労働政策課雇用促進対策室

TEL:029-301-3645

屋外広告物に関するお知らせ

茨城県都市計画課

屋外広告物（地面等に自立した野立ての看板、ビルの壁面や屋上を利用した広告等）を設置する際は、茨城県屋外広告物条例により、設置場所、大きさ等が規制されます。

具体的には、屋外広告物を表示してはいけない「禁止地域」（信号機の周囲半径 10m 以内の区域等）や、屋外広告物を取り付けてはいけない「禁止物件」（信号機、道路標識等）があるほか、設置が認められる高さや面積等を示した許可基準を定めております。

また、屋外広告物の許可には期間の定めがあり、許可の更新にあたっては点検が必要となります。広告物の種類や高さによっては、有資格者（屋外広告士、建築士等）による点検義務があります。

詳しくは、茨城県土木部都市局都市計画課（電話：029-301-4579）または地元市町村までお問合せください。

お客さま第一をモットーに
安定したLPガスの供給に努めています

勝田ガス事業協同組合

代表理事 益 子 徳

外 役 員 一 同

〒312-0011 ひたちなか市中根5882番地

TEL 029-274-8416 FAX 029-273-7353

URL <https://g-katuta.com>

E-mail katuta-gas@g-katuta.com



日運協

日運茨城事業協同組合

理事長 湯 浅

隆



お任せ下さい
安全・確実・迅速
輸 送

〒319-1102 茨城県那珂郡東海村石神内宿1945-1

電 話 029-282-7121(代)

F A X 029-282-7119

E-mail nitiunky@mito.ne.jp

U R L <http://www.mito.ne.jp/~nitiunky/>

月次景況調査結果 - 2025 年 5 月期 -

都道府県中央会は、会員組合等の役職員を情報連絡員として委嘱（組合等の役職員約 2,600 名に委嘱（茨城県は 50 名））し、情報連絡員が毎月、前年同月と比較した景況、売上高、収益状況等や結果や業況等に係るコメントを報告したものを全国中央会がとりまとめたもの。以下、2025 年 5 月期の報告内容の一部を掲載します。全国中央会ホームページで調査結果を公表しておりますのでご覧ください。

<https://www.chuokai.or.jp/index.php/12380/>

製造業

◇米菓(東京都)

加工用原料米の値上がりが止まらない。前年度の 2 倍以上値上がりした品種もあり、組合員の収益を圧迫している。

◇繊維(秋田県)

前年度に比べて小ロット化が進んでおり、採算が悪化している。価格交渉をしているが、取引先からは生産拠点を他社や海外に変更する可能性を示唆されることもある。

◇製材・木製品(京都府)

生産コストが上昇しているため価格を上げたいが、需要が少ないことから現状の価格に据え置いている。米国の関税の影響は今のところ出ていないが、今後の影響に注意が必要である。

◇段ボール(茨城県)

大手企業の段ボールの生産量は、数%減少でとどまっているが、中小企業は 3%~10%ほど生産量が落ちてきている。生産量は 3 年連続で減少しており、収益確保が厳しい状況。

◇印刷(徳島県)

用紙等原材料費の高騰も重なり、受注条件は一層厳しさを増している。休みが多い時期においても短納期対応が求められており、効率的な働き方についての工夫が不可欠になっている。

◇プラスチック(奈良県)

米国関税影響により、輸出関連や自動車関連分野では出荷を抑える動きが見られる。一方で出荷が増加していると回答する企業も多く、業界として一方向に動いているとは言い難い状況である。

◇生コン(千葉県)

原材料費、及び人件費の高騰が経営を圧迫、生コン価格への転嫁が必要である。更に、運転手が不足している。

◇金属製品(鹿児島県)

物価高のあおりを受けて、工事の延期や中止が続いている。企業規模を問わず全体的に仕事量や工場稼働率が低下傾向であり、大変厳しい経営環境が続く見通しである。

◇電気機械器具(山梨県)

半導体製造装置関連は低迷が続き、売上は前年同月比 10%減、収益は 15%減となった。今年中の回復は見込めないとの声が多い。

非製造業

◇青果(沖縄県)

4 月までの県産・国産青果物の価格高騰から一変して市場には多くの品種が出回ってきたことで価格は下落傾向となっている。価格下落により販売は好調だが、収益は上がっていない。

◇中古車仕入・販売(千葉県)

中古車においては、今のところ米国関税は影響を受けにくいものの、他の輸出国ごとの状況により車両や車種の需要が安定せず、オートオークション価格にも影響あり。

◇タイヤ(神奈川県)

タイヤ原料高騰により、各メーカーが 4 月から 6 月にかけて値上げを発表した。米国関税の影響が今後出てくることが予想されることから、近いうちにまた値上げが行われるかもしれない。

◇商店街(長野県)

多くの観光客で賑わい、当地区への来街者も大幅に伸びた感じである。当組合の駐車場売上も前年比 10%以上増加したが諸経費も軒並み値上げで、利益については大きな伸びは感じられない。

◇廃棄物回収(宮城県)

働き方改革により夜間・休日作業を避ける工夫がされるなか、夜間・休日でしか対応出来ない作業の受け皿となる企業数が減少し、対応可能な企業に集中することで人員不足が起きている。

◇電気通信工事(福島県)

共同受注や共同購買で対応してきた公共案件について、価格転嫁範囲が読めず、失注するケースが出てきている。労務単価を最新価格としても最低制限価格以下となるケースがある。

◇トラック団地(福島県)

荷主に対して適正な運賃への値上げ交渉を行っているが、燃料や車両費が上昇しており、収益状況の改善に繋がりにくい。慢性的な人材不足もあり業界の景況好転に至らない状況が続いている。

◇砂利採取(滋賀県)

材料となる原石の供給が今後減少するとの見込みにより、引き続き原石の仕入れを積極的に行っている。

◇バス(岡山県)

観光バス集客人員は前年同月比 113%の増加。瀬戸芸や万博開催、旺盛な観光・インバンド需要に支えられて堅調な伸びをみせた。高速バスは前年同月比 106%と微増となった。

月次景況調査結果 -2025 年 5 月期-

5月の景況DIは製造業・非製造業ともに小幅上昇。製造業では、価格転嫁が徐々に進行しており、コストの上昇についても落ち着きを見せてはいるものの、先行きに対する不透明感が強くあり、景況感はわずかな改善に止まっている。非製造業では、引き続き堅調なインバウンド需要に支えられていることにより、サービス業・運輸業の景況感が回復したことで、全体としても小幅ながら上昇となった。今後の米国関税政策の影響を懸念する声が、業種を問わず、数多く寄せられている。

全指標の前年同月比D I の推移（直近 1 年間）

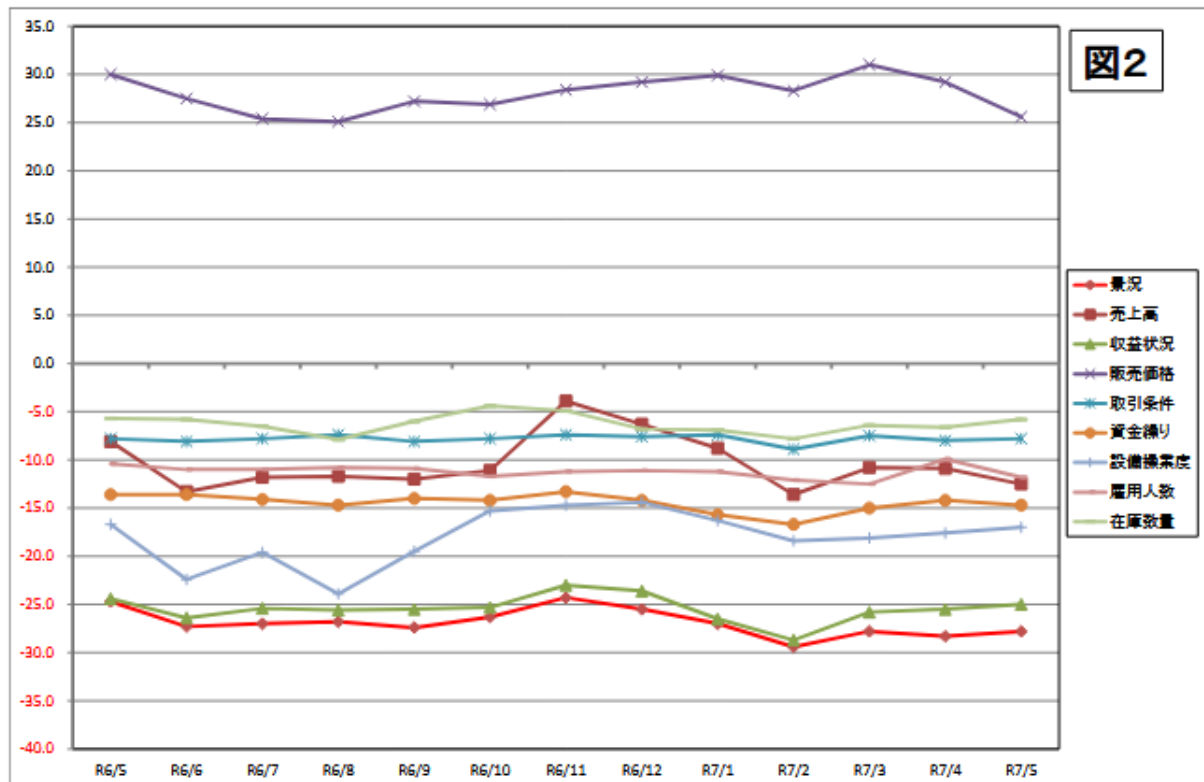


表1	R6 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R7 1月	2月	3月	4月	5月	前月比
景況	-24.7	-27.3	-27.0	-26.8	-27.4	-26.3	-24.3	-25.5	-27.0	-29.4	-27.8	-28.3	-27.8	0.5
売上高	-8.1	-13.3	-11.8	-11.7	-12.0	-11.1	-3.9	-6.3	-8.8	-13.6	-10.8	-10.9	-12.5	-1.6
収益状況	-24.4	-26.4	-25.4	-25.6	-25.5	-25.3	-23.0	-23.6	-26.5	-28.7	-25.8	-25.5	-25.0	0.5
販売価格	30.0	27.5	25.4	25.1	27.2	26.9	28.4	29.2	29.9	28.3	31.0	29.2	25.6	-3.6
取引条件	-7.8	-8.1	-7.8	-7.4	-8.1	-7.8	-7.4	-7.6	-7.4	-8.9	-7.5	-8.0	-7.8	0.2
資金繰り	-13.6	-13.6	-14.1	-14.7	-14.0	-14.2	-13.3	-14.2	-15.7	-16.7	-15.0	-14.2	-14.7	-0.5
設備稼働率	-16.7	-22.4	-19.6	-23.9	-19.5	-15.3	-14.7	-14.4	-16.3	-18.4	-18.1	-17.6	-17.0	0.6
雇用人員	-10.4	-11.0	-11.0	-10.8	-10.9	-11.7	-11.2	-11.1	-11.2	-12.1	-12.5	-9.9	-11.8	-1.9
在庫数量	-5.7	-5.8	-6.5	-7.9	-6.0	-4.4	-4.9	-6.8	-6.9	-7.8	-6.4	-6.6	-5.8	0.8

「新しい林業」に向けて意欲と能力を発揮する



美和木材協同組合

理事長 川西 正則

〒319-2603 茨城県常陸大宮市鷲子46-1

電話 0295-58-2899 FAX 0295-58-2043

URL <https://miwamoku.net> E-mail info@miwamoku.net

茨城県鐵構工業協同組合

耐震改修・鉄骨製作は国交省大臣認定工場へ

水戸市笠原町600-35

TEL 029-305-2202 FAX 029-243-2444

URL <https://i-tekko.jp>

鉄骨は改修・再利用・再加工ができます。
ライフスタイルや用途変更に合わせて長く利用
できます。耐震性に優れ、安心・安全です。

各共済のお申込み・ご相談は

茨城県火災共済協同組合

(元受)：全日本火災共済協同組合連合会
：関東自動車共済協同組合

水戸市桜川 2-2-35 茨城県産業会館 8 階

TEL 029-224-0610

FAX 029-231-3704

中小企業経営者のみなさまへ

国が準備した
セーフティネット
安心の材料を
ご提供します。

※詳しくは、ホームページまたは
パンフレットをご覧ください
共済相談室 TEL 050-5541-7171
【受付時間】 平日 9:00~17:00

小規模企業共済制度

●制度の特長

- 1 経営者のための**退職金制度**
- 2 掛金は**全額所得控除**
- 3 受取時も**税制メリット**

他にもこんな特徴があります。

- 月々の掛金は 1,000円から
- 契約者貸し付けの 利用が可能
- 共済金の受給権は 差押禁止

経営セーフティ共済

●中小企業倒産防止共済制度の特長

- 1 掛金の10倍の範囲内で **最高8,000万円**まで貸付け
- 2 貸付条件は **無担保・無保証人**
- 3 掛金は税法上**損金(法人)または 必要経費(個人事業)に**

オンラインで
加入申込み
受付中

加入後の一部手続きも**オンライン**で可能。

制度の詳しい内容は2次元コード又は
ホームページからご確認ください。

小規模企業共済

経営セーフティ共済

小規模共済

検索

経営セーフティ共済

検索



2024.9

Be a Great Small.
中小機構



いつも親切

茨城県信用組合

地域とともに
明日をつくる

ひと. まち. しごと

2025



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS けんしんSDGs宣言

商工中金は、経営の総合支援パートナーへ。

01.

全国ネットワーク支援

47都道府県に広がる店舗網や7万社以上のお客さまとのリレーションを活かして、中小企業間の連携をサポートします。

02.

組合支援

組合運営のフォローや補助金等の情報提供、ご融資まで、中小企業組合の活動を情報と金融で継続的にサポートします。

03.

海外展開支援

海外拠点や現地の政府機関、提携金融機関とのネットワークを活かして、中小企業の海外進出を継続的にサポートします。



人を思う。未来を思う。

商工中金

水戸支店 029(225)5151

〒310-0021 水戸市南町3-5-7

<https://www.shokochukin.co.jp/>

商工中金

検索



中央会だより

第 70 回通常総会を開催しました

中央会は6月30日に第70回通常総会を開催し、令和6年度事業報告、決算関係書類の件など全6議案を承認・決定しました。任期満了に伴う役員選出の件では、阿部真也氏（水戸工業協同組合 理事長）が会長に再選されました。阿部会長は、「中小企業は、物価高、人手不足など多くの課題を抱えている」と前置きした上で「中央会は本年、創立70周年を迎える。中小企業や組合を取り巻く環境が大きく変化していることを再認識し、これまで以上に中小企業や組合のチャレンジを後押ししていきたい」とあいさつしました。また、理事会において、新たに副会長に中川喜久治氏（茨城県コンクリート製品協同組合 理事長）、竹内順一氏（茨城県ホテル旅館生活衛生同業組合 理事長）、専務理事に矢部英雄氏が選任されました。

なお、新役員は、以下の中央会 HP に掲載しています。

https://www.ibarakiken.or.jp/gaiyou_yakuin.html



矢部専務理事



第70回通常総会



阿部会長

（新副会長、専務理事）



中川副会長



竹内副会長

創立 70 周年祝賀会を開催しました

第70回通常総会終了後に、会員組合等、来賓など約110人の方にご参加いただき、中央会の創立70周年祝賀会を開催しました。

阿部会長は「多くの皆さまに出席いただき70周年の祝賀会を開催することができ感謝している」と述べ「県内中小企業のさらなる振興発展のため努めていきたい」とあいさつしました。

岩下泰善茨城県副知事、戸井田和之茨城県議会副議長、高橋靖水戸市長、田上宏運全国中小企業団体中央会事務局長が祝辞を述べた後、石津健光中央会副会長（茨城県建設業協同組合理事長）の乾杯の発声で祝宴に入り、参加者は、各業界の課題や今後の組合運営などについて情報交換しました。

祝賀会に先立ち、水戸市出身の口笛奏者・加藤万里奈さんが口笛演奏を行いました。

ご多用のところ、多くの皆様にご参加いただき誠にありがとうございました。

中央会だより



石津副会長の発声で乾杯



アトラクション

(水戸市出身の口笛奏者・加藤万里奈さんの口笛演奏)



創立70周年祝賀会

令和7年度表彰を行いました

中央会は6月30日、第70回通常総会に先立ち、中央会令和7年度表彰の表彰式を行い、茨城県知事表彰（優良組合等、組合等功労者）、茨城県中小企業団体中央会会長表彰（優良組合等、組合等功労者、組合等永年勤続事務局職員、中央会役員功労者）を行いました。受賞者の皆様、誠にありがとうございます。

◆茨城県知事表彰

(敬称略)

・優良組合等

多年にわたり組合の良好な運営と業績の向上に尽力し本県の産業の振興に寄与し、功績顕著な組合等を県知事が表彰するものです。

○茨城県信用組合

JR 東日本水戸支社・県内6市町と連携しJR水戸駅構内で「けんしんエキナカマルシェ」を開催し、飲食料品販売や観光PR等を行い、組合員の販路拡大及び地域振興に貢献。

○茨城県ホテル旅館生活衛生同業組合

組合青年部の若手経営者男性6人で「いばらき若旦那」を結成し、SNSやライブ等で茨城の観光や組合員の宿泊施設の魅力を発信。県内の観光振興や業界の振興発展に貢献。



・組合等功労者

組合等の振興発展に寄与し、功績顕著な組合等の役員を中央会会長が表彰するものです。

○塙 克幸（茨城県タイヤ商工業協同組合理事）

タイヤ空気充填業務特別講習会の講師を務め、多くの資格取得者を輩出するなど業界の振興に貢献。また、県内の少年更生保護施設の入所者に対しても同講習の講師を務めるなど社会貢献にも寄与している。



◆茨城県中小企業団体中央会 会長表彰

・優良組合等

組合の良好な運営と振興に努め中小企業の発展

中央会だより

に寄与し、功績顕著な組合等を中央会会長が表彰するものです。

○茨城県オートバイ事業協同組合

オートバイユーザーの拡大に向けて、自動車教習所でのオートバイ試乗会の開催や水戸市の産業祭に初出展し、オートバイの魅力や組合員店舗の紹介を記載したパンフレットを配布するなど需要拡大に組合一丸となって取り組んだ。

○茨城県福祉介護事業協同組合

全国中央会の補助を受け、「いばらき外国人福祉人材受入れマニュアル」を作成。人手不足に直面している組合員及び中小・小規模の介護事業者等の外国人介護人材の適正かつ円滑な受入にあたっての一助となった。

○協同組合いばらき大工棟梁の会

地域のお祭りやグリーンフェスティバルで木製のマガジンラック等を製作する木工教室を実施して木の魅力を広く発信。また、大工を身近に感じてもらうため、新たに組合ホームページに組合員の紹介ページを設け、組合員の需要拡大に努めた。

○県南管工事協同組合

令和6年の能登半島地震の被災地で水道管の修繕工事を実施し、被災地の復興に貢献。活発な共同購買の実施で組合員のコスト削減に寄与するほか、受注体制の強化と人材育成等を図るため積極的な研修事業等を実施している。



・組合等功労者

組合等の振興発展に寄与し、功績顕著な組合等の役員を中央会会長が表彰するものです。

○石崎 拓也（茨城県砂利協同組合理事長）

豊富な経験と卓越した知識・技術を発揮し、砂・砂利の共同販売事業をはじめとした共同事業の活性化に貢献。また、広い人脈と法規・地質等の知識を活かして、組合や組合員の課題解決に向けて尽力するなど業界の振興発展に貢献。

○菊地 智浩（日立市指定管工事協同組合 副理事長）

管工事資材の共同購買事業の取引先メーカーとの価格交渉に尽力し、組合員のコスト削減に貢献。また、豊富な経験を活かして、組合員等に技術指導を行い、人材育成にも尽力。

○高橋 栄（茨城県ホテル旅館生活衛生同業組合 副理事長）

タクシー会社等との異業種連携による組合員のホテル・旅館の広報活動や、宿泊施設の衛生水準の改善・向上を図るための巡回訪問を行うなど、業界の振興発展に貢献。



・組合等永年勤続事務局職員

多年にわたり職務に精励し組合等の業務遂行に寄与し、功績顕著な組合等の事務局職員を中央会会長が表彰するものです。

RD事業協同組合	山崎ケイ子
	板橋 美樹
	小林めぐみ
協同組合いばらき LP ガス保安センター	坂場 常則
	甘利 一隆
	園部 久志
	戸村 浩司
茨城ガスセンター協業組合	江橋 道章
一般社団法人茨城県高圧ガス保安協会	福田 宏美
	永井 孝治
	中井川浩之
茨城県交通安全施設業協同組合	臼井 里美
茨城県砕石事業協同組合	松岡 美沙
	藤田 健二
茨城県西プレカット協同組合	島田 一己
	岡野 優花
茨城県たばこ販売協同組合連合会	園部 伸子
茨城県中古自動車販売商工組合	長谷川一宏
	志鎌 英樹
	堀川美也子
	渡邊千恵子

中央会だより

協同組合茨城県中小企業労務協会	高橋 将士
	神田 紀子
	坂寄 裕樹
茨城県北部生コンクリート協同組合	伊藤 和哉
茨城西南異業種相互協同組合	齊藤 英則
	李 洋
協業組合茨城中央ガス	中沢ひとみ
	大関よしみ
協同組合江戸崎ショッピングセンター	来栖 瞳
	大竹恵美子
	中村 妙子
	宮本 友恵
鹿島人材養成事業協同組合	荒沼 佳美
	福井 雅幸
勝田ガス事業協同組合	大川 雅洋
グリーンビジネス協同組合	埴 卓郎
県南管工事協同組合	逆井 弘子
県北保険薬局事業協同組合	日渡 博美
下館地区電気工事業協同組合	宮島多美江
すずらん協同組合	喬 李営
中央経済交流協同組合	中島 典子
つくば産業支援協同組合	孫 進
土浦市指定上下水道協同組合	佐久間修子
東海村水道事業協同組合	橋本 克明
波崎国際交流協同組合	溝口 紀子
波崎町自動車整備協業組合	岩瀬美奈江
	酒井 陽子
協同組合日立地方エルピーガス保安センター	藤枝真由美
日立電気工事協同組合	小堀 博子
ほこたアールツー協同組合	小松崎ちひろ
水戸市管工事業協同組合	永井健太郎
水戸市環境整備事業協同組合	上田 功司
水戸地区電気センター協同組合	坂場かおり
水戸地方青果物商業協同組合	根本 達男
	大島枝理子
水戸地方総合食品協同組合	小倉 源
南町二丁目商店街振興組合	西連地和代



・中央会役員功労者

中央会の組織強化に寄与し、功績顕著な中央会役員を中央会会長が表彰するものです。

赤木 一成	茨城県学校給食米飯協同組合
浅野 晃司	茨城県電気工事業工業組合
石田 賢司	茨城県管工事業協同組合連合会
大津 廣司	笠間焼協同組合
須田 正博	協業組合茨城中央ガス
坂場辰之介	協同組合土浦総合流通センター



新入会員のご紹介

▽八溝鋸目立協同組合

- ・事務所所在地：常陸太田市
- ・主な事業：組合員のための鋸目立加工場の設置運営、組合員の取り扱う鋸の共同加工